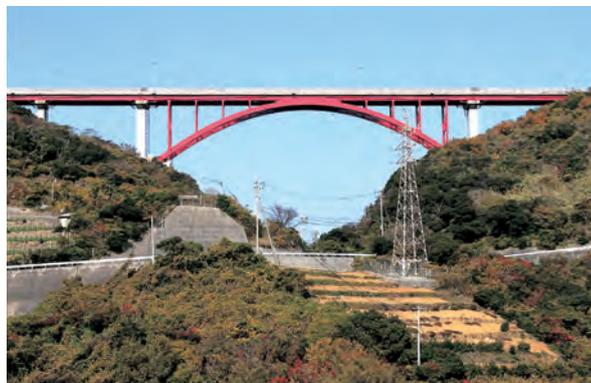


町会報

えひめ

2019
12
Vol.129

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0067 松山市大手町一丁目7番地3
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



伊方町「堀切大橋」

佐田岬半島の中央部に架かる延長約200mの美しいアーチを描く鉄橋（逆ローゼ橋）です。半島で最も狭いこの地は、1610年に当時の宇和島藩主・富田信濃守信高が、瀬戸内海と宇和海を結ぶ運河の開削を試みた場所で、「堀切」の名はこのことに由来しています。2年半後に工事は中断され、橋のふもとは「塩成堀切」と呼ばれる当時の工事現場跡が存在しています。そこから空を見上げれば抜けるような青空の中に赤く弧を描く堀切大橋を望むことができます。

Contents

簡易水道全国大会	2	町からのお知らせ	6~7
市町職員研修会（人権協会）	3	一筆	8
町イチ！村イチ！2019	4~5	中国・四国各町村会災害共済事務連絡会議	8
四国四県町村会事務連絡会議	6	12月の行事	8

簡易水道予算の確保を！ 簡水協・第64回全国大会開催

シエーンバッハ・サボーで

全国簡易水道協議会は、11月19日、東京・平河町のシエーンバッハ・サボーで「第64回簡易水道整備促進全国大会」を開き、大会宣言や大会決議を決定した。

大会は、若狭副会長（北海道厚岸町長）の開会の辞に続いて、小田会長（岩手県野田村長）があいさつを述べた。



次いで、厚生労働大臣表彰及び全国簡易水道協議会会長表彰の受賞者に表彰状が贈られた。

続いて、上山副会長（和歌山県湯浅町長）の朗読により「大会宣言」を採択。

次いで、来賓祝辞があった後に、議長に藤田副会長（徳島県美馬市長）を選んで議事に入った。

議事では、水道（簡易水道）関係予算の所要額650億円の満額確保など4議案をすべて決定した後に、別

掲の「大会決議」を山口副会長（長崎県川棚町長）が朗読し、満場一致でこれを採択した。

なお、今後、令和2年度政府予算に反映させるため、各都道府県協議会と関係市町村が一丸となって、地元選出国会議員に対して要望運動を展開することになった。

最後に、北村副会長（長野県青木村長）の開会のことばで大会の幕を閉じた。

第64回簡易水道整備促進全国大会次第

1. 開会の辞
2. 全国簡易水道協議会会長挨拶
3. 表彰式
厚生労働大臣表彰
全国簡易水道協議会会長表彰
4. 大会宣言
5. 来賓祝辞
厚生労働大臣
総務大臣
6. 来賓紹介
7. 議長選出
8. 議事
9. 大会決議
10. 閉会の辞

大会宣言

水道は、国民生活に必要な不可欠な社会基盤施設であるにも拘わらず、今なお農山漁村を中心に水道の恩恵に浴せない地域が存在している。

これら未普及地域の早期解消は簡易水道に課せられた重大な使命であり、その早期整備が熱望されている。

また近年、施設の老朽化、原水水質の悪化、多発する地震等自然災害への対応に係る費用はますます増大し、脆弱な市町村財政を窮乏させている。

政府は、このような簡易水道事業の実態と役割を認識し、われわれが要望する令和2年度簡易水道関係予算を確保され、国民皆水道の早期実現と簡易水道事業の健全なる運営を図るために万全の措置を講ずべきである。

以上 宣言する。

令和元年11月20日

全国簡易水道協議会
第64回簡易水道整備促進全国大会

大会決議

国民皆水道の早期実現は、われわれに課せられた重大な使命である。

この使命を早期に達成するとともに、地方の生活基盤である簡易水道の基盤強化を推進し、地域住民の期待に応えるため、われわれはこの第64回簡易水道整備促進全国大会において、当面する重要課題を決定し、特に次の4項目の実現を期して一致団結、決意を新たに最善を尽くすものである。

記

1. 水道（簡易水道）関係予算の所要額650億円の満額確保を期す
 1. 簡易水道等施設整備費の補助制度の拡充を期す
 1. 簡易水道関係事業債208億円の確保を期す
 1. 簡易水道事業に対する地方財政措置の充実を期す
- 以上 決議する。

令和元年11月20日

全国簡易水道協議会
第64回簡易水道整備促進全国大会

令和元年度市町職員研修会を開催

12月5日 愛媛県人権協会

愛媛県人権協会主催による「令和元年度市町職員研修会」が12月5日、えひめ共済会館 4階 豊明で開催され、県内市町の管理職員ら32名が出席した。

講師に、フォトジャーナリストの安田菜津紀氏を招いた。

講師は、16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子



どもたちを取材され、現在は、カンボジアを中心に、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で貧困や災害の取材を進め、また、東日本大震災以降は、陸前高田市を中心に被災地を記録し続けている。

主な受賞歴は、第8回名取洋之助写真賞を受賞。著書に『それでも、海へ 陸前高田に生きる』、『君とまた、あの場所へシリア難民の明日』などがある。

現在、TBSテレビ「サンデーモーニング」にコメンテーターとして出演中。

今回の研修会は、「写真で伝える世界、東北の『今』」をテーマに世界の難民の子どもたち、東北の震災当時から現状までを分かりやすく話され、有益な講演をいただいた。

令和元年度市町職員研修会実施要領

- 1 研修目的 年度事業計画に基づき、本県の人権対策の推進を図るため、会員市町の管理職員を対象に開催するものである。
- 2 主催 愛媛県人権協会
- 3 日時 令和元年12月5日(木)
受付 13時00分
開会 13時30分
閉会 15時00分(予定)
- 4 場所 えひめ共済会館 4階 豊明
住所 松山市三番町5丁目13番1
TEL 089-945-6311
※駐車場は空車の場合にご利用いただけます。
空いていない場合はお近くのパーキングをお願いいたします。



- 5 研修演題、対象者、講師
 - ・テーマ 写真で伝える世界～東北の“今”～
 - ・対象 市町管理職員（各市町4名程度）
 - ・講師 安田 菜津紀 氏 フォトジャーナリスト
著書『しあわせの牛乳』『アジア×カメラー正解のない旅へ』

■職歴・経歴

1987年神奈川県生まれ。上智大学卒。
写真絵本に『それでも、海へ 陸前高田に生きる』（ポプラ社）、著書に『君とまた、あの場所へシリア難民の明日』（新潮社）。『写真で伝える仕事－世界の子どもたちと向き合って』（日本写真企画）。現在、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。

■主な受賞歴

- 第8回名取洋之助写真賞
- 第34回 2009JPS展 22歳以下優秀作品賞受賞（2009）
- コンカミノルタ FOTO PREMIO（2009）
- 日本ドキュメンタリー写真ユースコンテスト大賞（2009）
- 第35回「視点」特選
- 第6回ロハスデザイン大賞（ソトコト主催）ヒト部門大賞（2011）

■共 著

- 『しあわせの牛乳』（ポプラ社）
- 『アジア×カメラー正解のない旅へ』（第三書館）
- 『ファインダー越しの3.11』（原書房）

■写真展【個展】

- ・2010年2月：「緑の壁」HIVと共に生きるコンカミノルタプラザ（東京）
- ・2010年4月：「明日を忘れないために～僕らをつなぐフィリピンの歌声」
- ・ギャラリーシリウス（「国境なき子どもたち」主催）
- ・2011年4月：「Ekilooto of Uganda」HIVと共に生まれる
- ・世界銀行情報センター（エイズ孤児支援NGO・PLAS主催）
- ・2013年1月・3月：名取洋之助写真賞受賞作品展富士フォトサロン東京・大阪
- ・2013年10月：それでも海で -陸前高田潮騒と共に- オリnbasギャラリー東京・大阪



町イチ!村イチ!2019 開催される

全国から380町村が東京に集結!

～本県からは、上島町・久万高原町・内子町・鬼北町が出展～

11/30・12/1 東京国際フォーラムで



町イチ!村イチ!2019は、全国町村会が、11月30日(土)、12月1日(日)の両日、東京国際フォーラム(千代田区)で「『町村から日本を元気にする』」をテーマに開催したものである。このイベントは、全国の町村が一堂に会し、それぞれが持っている特産品や観光資源などの「宝」を都会の人たちにアピールすることを目的として2011年に第1回を開催、今回で5回目となる。

メイン会場である東京国際フォーラムでは、毎回ご好評をいただいている特産品の展示・販売やご当地グルメの食堂コーナー、ステージ上では郷土芸能やパフォーマンスの披露、ロビーギャラリーでは来場者参加型のアトラクションやパンフレットの展示に加え、伝統工芸の実演・体験コーナー、被災地復興応援マルシェも設置されていた。

また、サテライト会場である有楽町駅前広場には初ものPRに加え、小さくてもキラリと光る町村コーナーを設け、首都圏では未だ流通されていない希少品や、人口が少なくても魅力あふれる町村のPRが行われた。

全国から約380町村が参加し、本県からは、上島町、久万高原町、内子町、鬼北町が参加したこのイベントには、2日間で約53,000人の皆様に足を運んでいただき、開催5回目にして過去最多の来場者数を記録し、終日賑わった。



被災地復興応援マルシェ

特産品展示・販売コーナー

ホールE(5,000㎡)では、北海道、東北、関東、北信越、東海、近畿、中国・四国、九州の7つのエリアに分かれ、約260の展示・販売ブースが並び、約2,200種類の都内ではなかなか手に入らない特産品が出品されました。

本県から上島町、久万高原町、内子町、鬼北町が出展した。

久万高原町



上島町



鬼北町



内子町



自慢の食材を使った料理がその場で食べられる「町イチ!村イチ!食堂」には50以上の町村が出展し、多くの来場者が普段東京では味わえないご当地グルメを堪能。完売も相次ぐほど盛況で、多くの注目を集めた。本県からは鬼北町が出展した。

町イチ!村イチ!食堂

四国四県町村会事務連絡会議

12月12日 徳島県で開催

四国四県町村会事務連絡会議が、12月12日、「徳島県自治会館」で開催され、各県事務局長や担当者が出席。各県から提出された議題を中心に意見交換を行った。

〈各県提出議題〉

- 1 令和元年度四国四県町村長・議長大会の決算見込みについて (香川県)
- 2 令和2年度四国四県町村長・議長大会について (愛媛県)
- 3 研修事業について (徳島県)



- 4 関係団体への助成について (徳島県)
 - 5 切手類の管理方法について (徳島県)
 - 6 地震・台風等の被災県町村会に対する対応について (高知県)
 - 7 自治振興助成事業「助成団体事業確認」について (徳島県)
- なお、今回は香川県で開催されることに決定した。

ゆめしまサイクル2020 in かみじま ～グルメ&クルージングライド参加者募集！

自転車とチャーター船で上島町内を駆け巡るゆめしまサイクルが2020年は3月15日(日)に開催されます。エイドステーションにて上島の特産品の振舞いサービスもあり、グルメ、クルージング、絶景が一度に楽しめ、ご家族でも安心して走行でき、思い出に残るイベントとなること間違いなしです！

2月29日(土)が応募締切ですが、例年、応募締切前に参加枠が埋まってしまうので、興味がある方は、早めの申し込みをお薦めします。詳細及びお申し込み方法は、ゆめしまサイクル公式サイト (<http://yc2020.mystrikingly.com/>) でご確認ください。(QRコードをスマートフォンから読み取っていただくと、簡単にアクセスできます。)



(公式サイトQRコード)



(昨年度の様子)

上島町

町からの
お知らせ

久万高原町

第6回くままち
ひなまつり開催

久万町商店街の店舗や民家の軒先に、町内外から寄贈された雛人形を飾り付けます。メイン会場の「あけぼの座」には、雛人形ピラミッドなど約2,000体を華やかに飾り付けます。

○開催期間：2月23日(日)～4月12日(日)

○開催場所：久万町商店街



○入場料：メイン会場あけぼの座のみ協力金100円

◆お問い合わせ

久万高原町まちなか交流館
☎0892-21-2015

★イベント実施期間中の関連行事

「遊食祭くまのまるこり」

町内外から出店者が集まり、こだわりのグルメや生活雑貨を販売します。

○開催日時：2月23日(日)

3月22日(日)

4月12日(日)

各日10時～14時

◆お問い合わせ

くまタウン連盟
☎0892-21-2061

砥部町

坂村真民記念館開館 8 周年記念特別展

鎌倉・円覚寺黄梅院の掲示板の詩

～ 横田南嶺老師と坂村真民の心の交流 ～

2月22日(土) ▶ 6月14日(日)

開館時間：9時～17時(入場は16時30分まで) 休館日：月曜日(祝日の場合は翌日、5月7日)



【記念講演会】

臨済宗円覚寺派管長 横田南嶺老師

「ふかきをきわめ、あさきにあそぶ—今学ぶ真民詩の世界—」

日時：2月22日(土) 10時30分～11時30分

会場：砥部町商会館

入場料：無料(先着250名) ※特別展半券をご提示ください

【ミニ講演会】

坂村真民記念館 西澤館長

「円覚寺黄梅院の掲示板の詩」

日時：2月23日(日) 11時～12時

会場：坂村真民記念館会議室

入場料：無料(先着50名)



地球丸の行く末

12月、令和元年も本格的な冬季に入った。防寒が必要な寒い日々が続くかとおもえば、昼間の陽射しはやたらと暖かく小春日ともなる。日替わり気候で気温の上下も極端である。何か因果関係はあるかと思うが、自然の不思議さを改めて今の季節に感じる。

地球温暖化対策として、国連気候変動枠組み条約国際会議（COP25）がスペインのマドリッドで開催。パリ協定の来年本格始動、温室ガス削減に向けた具体的な取り組みの協議である。その成果に未来の地球人の生活が、死守できるかどうか超期待が懸かる…。

さて今、「地球丸」は、船底に小さな亀裂が見られ、その亀裂は少しずつ大きくなるようとしている。何ら手を打たないこのままの放漫航海では、何れこの先沈没・消滅するであろう。自らが悲鳴を上げるSOS! のように聞こえてくるのは空言であろうか…。まずは今、大船であろうと僅かな浸水を知る一部の手酌掻い出し手立てでは間に合わない。しかし、当該に乗乗する操船者・乗客ともに皆が現状を充分把握しているか否か？、その認識程度は極めて微妙な感じ。また理解しつづもその対応、策の実行に消極的な操船者（国のリーダー）が見られるのは、目

測の誤りと思いたい。

「地球丸」には、操船者、特別船室、普通船室の居住者に別枠扱いはない。現状は、自らの危機意識と対策しか途が無く、勿論この事象には外部からの救助など皆無の航海。居住位置に先進国も発展途上国も差はなく同じ運命共同体にある。皆が一体となって助け合いながら操船しなければ、沈没の回避は到底免れない。今は次世代のために助け合う共同作戦の早急な実行しかない。仮に沈没後、一部（1国）の生存者が海原に残ったとしても、鳥影も無く、一時漂い何れ沈むであろう。

一方、今日、対自然でなく人為的な操船ミスを抱えた航海も危惧する。「核」を懐にした各国代表の航海士による進路の争奪戦が乗船者と排除しなければその延長に静かな海原は見えてこない。ただこれは万民の叡知で回避できると信じたい…。いずれにしても、「地球丸」の乗船者には、「ノアの方舟」も「駆け込み寺」も無いのである。地球丸の行く末、未来は万民の「叡知」と自己責任の「手の中」にしか存在しない。

我が国のラグビーチーム代表のようにONE TEAMに万民がなれるかどうかの時にある…。

「私の考える最善の理論に従えば、人間と云う種族ははつきり異なつた二つの種類つまり貸す方の人間と借りる方の人間、からなりたっている。」
（チャールズ・ラム 英国の詩人）

中国・四国各県町村会 災害共済事務連絡会議

12月19日 徳島県で開催

中国・四国各県町村会災害共済事務連絡会議が、12月19日、徳島市「ホテルグランドパレス徳島」で開催され、全国町村会から坂中生協事務局長、筒井参事及び在塚主事並びに各県担当者等23人が参集した。各県から提出された議題を中心に意見交換を行った。

〈各県提出議題〉

- 1 災害共済事業関係書類の保管期間等について（愛媛県）
 - 2 公有建物共済に係る標準的単価の見直しについて（鳥根県）
 - 3 公有建物共済・自動車損害共済の契約について（鳥取県）
 - 4 公有自動車共済分担基率について（鳥根県）
 - 5 事故処理について（鳥根県）
 - 6 全国町村職員生活協同組合の今後について（愛媛県）
 - 7 会計年度任用職員の加入の取扱について（岡山県）
 - 8 生協自動車共済ロードサービスについて（広島県・愛媛県）
 - 9 振替受払通知書について（香川県）
 - 10 生協事業の掛金について（鳥取県）
 - 11 パンフレットの電子ブック化について（鳥根県）
 - 12 災害対策費用保険制度の加入状況等について（徳島県）
 - 13 自動車損害賠償保険の創設進捗状況について（愛媛県）
- なお、次回は鳥根県で開催されることに決定した。

12月の会と催し

- ▽1日 町イチ！村イチ！2019
- ▽3日 全国町村会政調幹事会・都道府県町村会事務局長会議・災害共済事務連絡会議
- ▽4日 第2回「町村行政未来戦略会議」、全国町村会正副会長・監事合同会議、（二財）全国自治協合理事会・全国町村職員生活共同組合理事会、令和2年度政府予算編成に関する実行運動
- ▽5日 愛媛県人権協会令和元年度市町職員研修会
- ▽9日 自治労連からの要望
- ▽10日 愛媛県自転車新文化推進フォーラム
- ▽11日 第35回全国健康福祉祭愛媛大会基本構想策定委員会（第2回）、第2回愛媛県再犯防止推進会議
- ▽12日 四国四県町村会事務連絡会議
- ▽14日 愛媛県市町総合事務組合第二次選考試験、令和元年度第1回正副会長会
- ▽19日 中国・四国各県町村会災害共済事務連絡会議

町イチ！村イチ！2019



町村PRコーナーのパンフレットコーナー